

# 南天ツアー(AU)の準備

2019-2-9

京都市 福原浩一

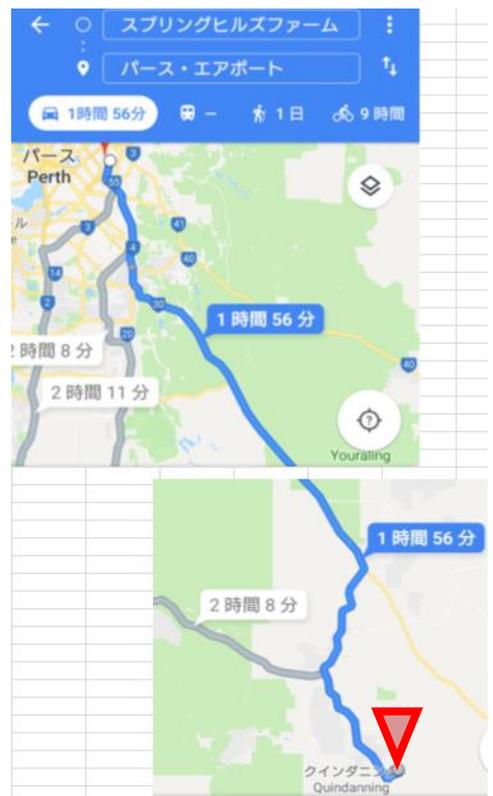
そろそろGW期間中に行くオーストラリア・パースへの南天ツアーが近づいてきたので、旅行日程と観光や訪問地について調べてみたので紹介する。

今回の日程は、下の表の通り。フライトはほどほどの値段の直行便が無いので、シンガポール経由でトランジットを含め約18時間かかる。

日付	行動	時間	場所
4月27日(土)	関空からパース(Perth)へ	10:55~ 23:55	シンガポール経由
4月28日(日)	深夜：パース泊後、食料品調達と市内観光後、スプリングヒルズ・ファームへ(156km)	9時 ~ 15時ころ	Beileys Motel (1泊目)
~	ファーム周辺 星夜撮影		4/28~5/3 6夜
5月4日(土)	ファームからパースへ、観光後に空港へ	10時~ 22時	
5月5日(日)	パースから関空へ	1:10~ 21:35:	シンガポール経由

宿泊地の「スプリング・ヒルズ・ファーム」(右の地図で赤▽)は、地図上の位置から、南緯33度・東経116度付近の丘陵地帯。パースから車で2時間くらい離れている。

好天に恵まれれば、6夜の観測ができる。はじめの数日で好天に恵まれて、観望や撮影が順調に行けば、昼の観光や遠征での観望に出かけたい。そうした、周辺の観光地をリストアップしてみた。(Qantas HP より)



## 奇岩ピナクルズで星を見る

パースの北約300kmのナンバン国立公園。ここには奇妙な岩々が立ち並ぶピナクルズがあります。夜に訪れると、そこはまるでSFに出てくる惑星のよう。岩々が満天の星空との神秘的なコラボレーションを演出してくれます。



## GINGIN天文台

パースの近くにあるGINGIN天文台には見学コースがあり、観望会も定期的に行われています。専門のスタッフと大型の望遠鏡、そして最高の星空による観望会は、日本では味わえない感動を与えてくれることでしょう。

ぜひ、奇岩ピナクルズで星を観て、景色の背景に浮かぶ南天銀河を撮影してみたい。

他に 波のように見える岩が続いている「ウェーブロック」や「パース動物園」もある。

## <渡航情報>

### ● 空港税

航空券への切込税	<シドニー> (利用航空会社により異なる) 出国料(国際線発)60.00 オーストラリアドル。旅客サービス料(国際線発着)31.28 オーストラリアドル。国内旅客サービス料 (国内線発着) 7.64 オーストラリアドル。保安税 5.53 オーストラリアドル。
現地徴収税	-

### ● 観光査証および渡航認証

要否	要：観光 ETA(3 ヶ月以内滞在可能)の登録が必要。
備考	ETA の条件を満たしていない場合は査証を申請する。
残存有効期間	帰国時まで有効なもの(ETA の場合)。

### ● E/D カード・税申告書

入国カード要否	要
出国カード要否	不要
税申告書要否 (入国/出国)	要/不要
税申告書備考	E/D カードに含まれる

### ● 持込・持出制限

持込制限・通貨	通貨、外貨:AUD10,000 相当額以上の現金は申告要
持込制限・その他	煙草:紙巻たばこ 25 本または 25g を超えるたばこ製品(18 歳以上) アルコール飲料:2.25L(18 歳以上) その他:総額 AUD900 相当(18 才未満半額)、酒・タバコを除く。 商業目的商品、薬剤は要申告 禁止品:麻薬、銃器、肉・魚類、乳製品、卵類、種子製品、果物、生物、動植物等 (注意が必要なので、Web で情報収集しておいてください)
持出制限	通貨:現地通貨:AUD10,000 相当額以上の現金は申告要

## <検討中機材>

最後になりますが、いま機材を準備中です。手軽に観望するため、Az-GTi を買ってしまいました。軽量の 70mm 屈折望遠鏡で自動導入を楽しみたいと思います。他に現有の a6000 の新型 (a6400) が発売されるので、購入を検討中です。 以上、簡単ですが紹介します。

